



年の初めに

学校長 中山 光恵

1月

この冬休みは例年より少し長く、新年のご挨拶の時期も過ぎてしまいましたが、皆様には健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。旧年中は、金沢小学校の教育活動にご理解とご協力を賜り、また子どもたちを温かく見守ってくださり、心より感謝申し上げます。

令和5年の干支は「癸卯」。十干の最後10番目にあたる「癸」は、生命のない残物を清算して地ならしを行い新たな成長を行う待機の状態を表し、十二支の4番目にあたる「卯」は、「茂」（ぼう：「しげる」の意味）で、草木が地面をおおうようになった状態を表しているのだそうです。厳しい冬を乗り越え、春の訪れを感じさせてくれます。



この冬休みは、久しぶりに行動制限のない休みとなりました。TVで、参拝や初売りに並ぶ行列、箱根駅伝を沿道で応援する人々が鈴なりになっている様子などを見ると、コロナ禍前の華やかさ、賑やかさが戻りつつあると感じました。卯年にあやかり、今年は飛躍、そして豊穰の年になるよう願います。金沢区の冬の風物詩「どんど焼き」も3年ぶりに海の公園で開催されます。金沢小学校の卯年生まれの代表児童9人が火入れを行う予定です。

今年、金沢小学校は150周年を迎えます。金沢小の誕生は、1873年（明治6年）5月です。洲崎の知足山龍華寺内の二寺を借り「知足学舎（ちたるがくしゃ）」として誕生しました。始まりは5月ですが、開校記念日は11月20日です。調べてみましたら、知足学舎ができた2年半後、当時の寺前村に校舎が新築されて移転しました。同時に校名を「金澤学校」に改称したので、その日が開校記念日になったようです。今年の開校記念日には（日にちは前後するかもしれませんが）、みんなでお祝いの会をしようと考えています。また、5月には全校児童で航空写真を撮る予定です。そのほか、児童実行委員会が中心となって、様々な企画を考えています。今月は、金小のマスコットキャラクター「かなしょうくん」のイラストコンテストを行います。みんなで150周年を盛り上げていきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様、本年も、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。